広島県青少年のインターネット利用環境実態調査【結果】

令和３年１月

広島県環境県民局県民活動課

目次

調査概要・・・2

1　青少年のインターネット利用状況
（1） インターネット利用率・・3
（2） 機器の専用・共用・・4
（3） 利用内容・・・5
（4） 利用時間・・・6

2　インターネット利用に関する家庭のルールの有無・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

3　子供のインターネット利用に関する保護者の取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

4　インターネット利用に関する啓発や学習の経験
（1） 青少年・・9
（2） 保護者，フィルタリングの認知・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

調査の概要

1　調査目的

青少年及び保護者のインターネット利用状況について把握し，青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境づくりに向けた取組の参考にする。（「青少年」とは，満10歳から満17歳にある者をさし，その保護者を「保護者」と表記する。）

2　調査期間

令和2年5月27日～5月28日

3　調査方法

インターネットパネル※を利用してのアンケート調査

※　調査会社の登録会員に対して，WEB画面上のアンケートなどのリサーチを実施する手法

4　調査対象

満10歳から満17歳までの青少年の保護者（420人）

※青少年への調査項目は，保護者が本人から聞き取り回答

区分	全体	小学生	中学生	高校生
男	210人	70人	70人	70人
女	210人	70人	70人	70人
計	420人	140人	140人	140人

5　調査項目等について

内閣府が実施した「令和元年度青少年のインターネット利用環境実態調査概要」※の青少年に関する調査項目に準じて実施。

6　その他

・学校種ごとの標本数は各群140人，男女は各群210人であるため，群ごとでの数値の活用にあたっては御留意ください。

・結果数値（%）は表章単位未満を四捨五入してあるので，内訳の合計が計に一致しないこともある。

※内閣府の調査概要

・調査期間 令和2年1月10日（金）～2月14日（金））

・調査方法：原則として，調査員による個別面接聴取法で調査を実施。
　　但し，調査協力を得られたものの訪問時間等が合わない場合には，WEB調査法を併用。

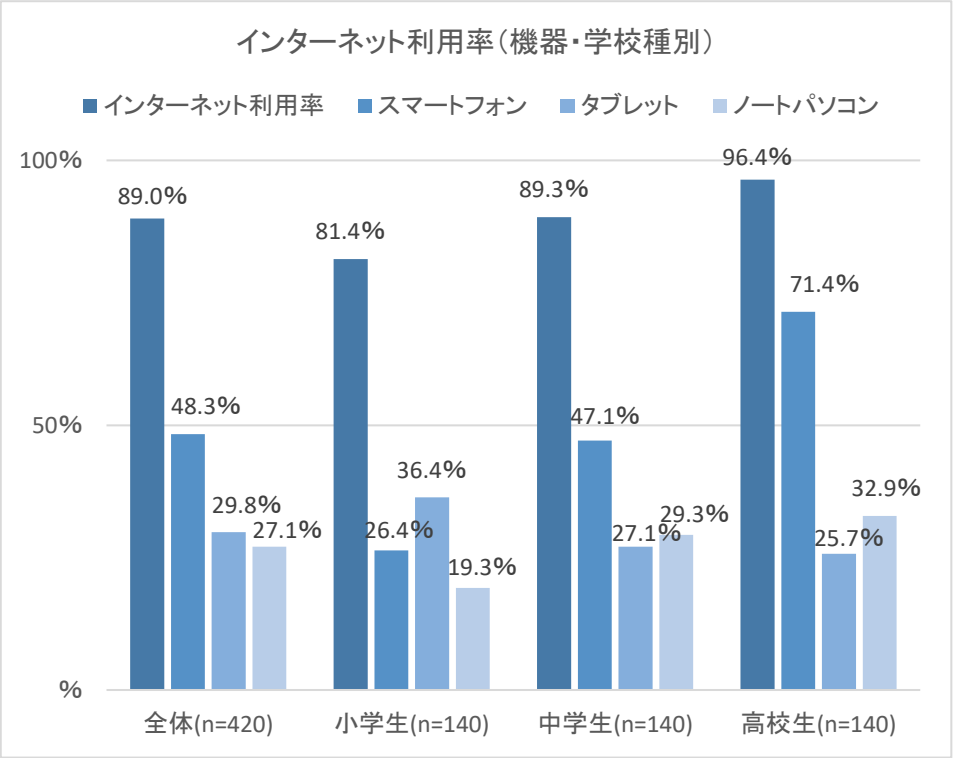
・対 象 者：満10歳から満17歳の青少年及び同居の保護者

・回 収 率：青少年（標本数5,000人 回収3,194人（回収率63.9%），保護者（標本数5,000人 回収3,384人（回収率67.7%）

＊内閣府の調査結果は，こちらからご覧になれます。⇒https://www8.cao.go.jp/youth/youth-harm/chousa/net-jittai_list.html

1－(1) 青少年のインターネット利用状況(インターネット利用率)

○青少年の89.0%が，インターネットを利用していると回答
○インターネットを利用する機器は，スマートフォン(48.3%)，タブレット(29.8%)，ノートパソコン(27.1%)が上位。



○インターネットを利用している機器（n=420）

スマートフォン	48.3%
格安スマートフォン	12.6%
子供向けスマートフォン	2.9%
契約切れスマートフォン	10.0%
携帯電話	1.0%
子供向け携帯電話	2.3%
ノートパソコン	27.1%
デスクトップパソコン	8.1%
タブレット	29.8%
学習用タブレット	7.1%
子供向け娯楽用タブレット	0.2%
携帯音楽プレイヤー	2.1%
携帯ゲーム機	14.0%
据置型ゲーム機	6.9%
インターネット接続テレビ	4.5%

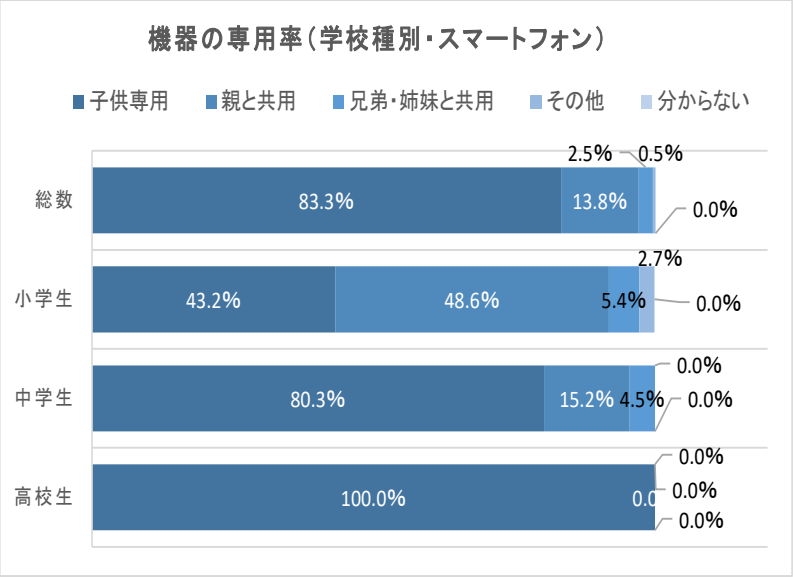
※太枠で囲んだ数値は上位３機器

1－(2) 青少年のインターネット利用状況（機器の専用・共用）

〇インターネットを利用すると回答した青少年は，スマートフォンで，子供専用の機器を利用している割合が高く，人数が多い（83.3%。169人（n＝203人））

〇青少年の各機器の専用・共用

区分		子供専用	親と共用	兄弟・姉妹と共用	その他	分からない
スマートフォン	(n=203)	83.3%	13.8%	2.5%	0.5%	0.0%
格安スマートフォン	(n=53)	81.1%	13.2%	5.7%	0.0%	0.0%
子供向けスマートフォン	(n=12)	41.7%	25.0%	25.0%	0.0%	8.3%
契約切れスマートフォン	(n=42)	50.0%	21.4%	23.8%	4.8%	0.0%
携帯電話	(n=4)	25.0%	0.0%	75.0%	0.0%	0.0%
子供向け携帯電話	(n=10)	70.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%
ノートパソコン	(n=114)	26.3%	67.5%	4.4%	0.0%	1.8%
デスクトップパソコン	(n=34)	5.9%	82.4%	8.8%	2.9%	0.0%
タブレット	(n=125)	36.0%	54.4%	8.8%	0.0%	0.8%
学習用タブレット	(n=30)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
子供向け娯楽用タブレット	(n=1)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
携帯音楽プレイヤー	(n=9)	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
携帯ゲーム機	(n=59)	50.8%	22.0%	27.1%	0.0%	0.0%
据置型ゲーム機	(n=29)	34.5%	44.8%	17.2%	3.4%	0.0%
インターネット接続テレビ	(n=19)	0.0%	94.7%	5.3%	0.0%	0.0%



1－(3)　青少年のインターネット利用状況(利用内容)

○インターネットを利用すると回答した青少年の利用内容の内訳は，
「動画視聴」(70.1%)，「ゲーム」(65.8%)，「コミュニケーション」(61.2%)が上位3項目。

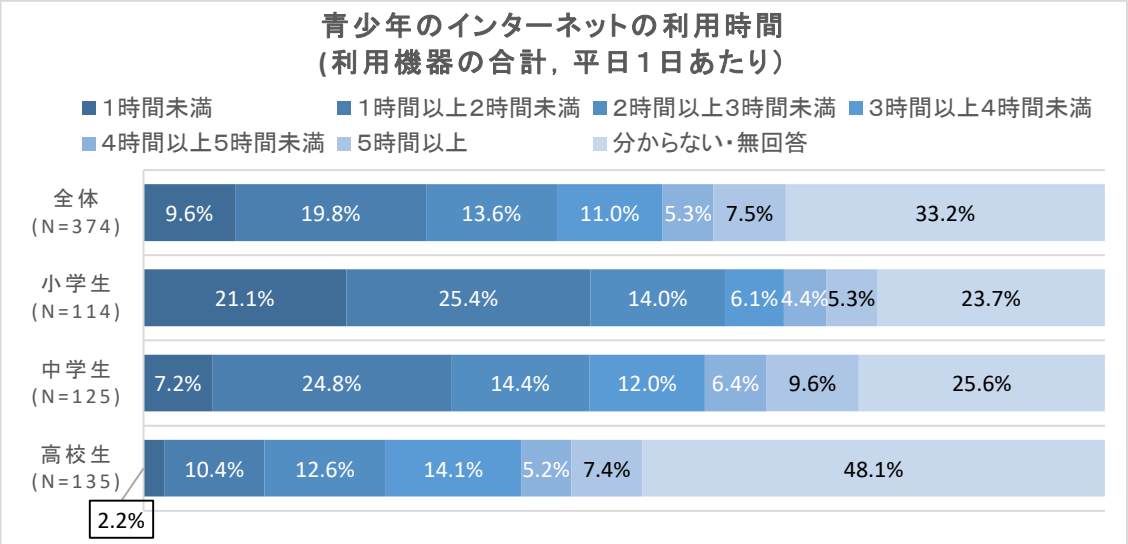
○青少年のインターネットの利用内容（いずれかの機器・スマートフォン）

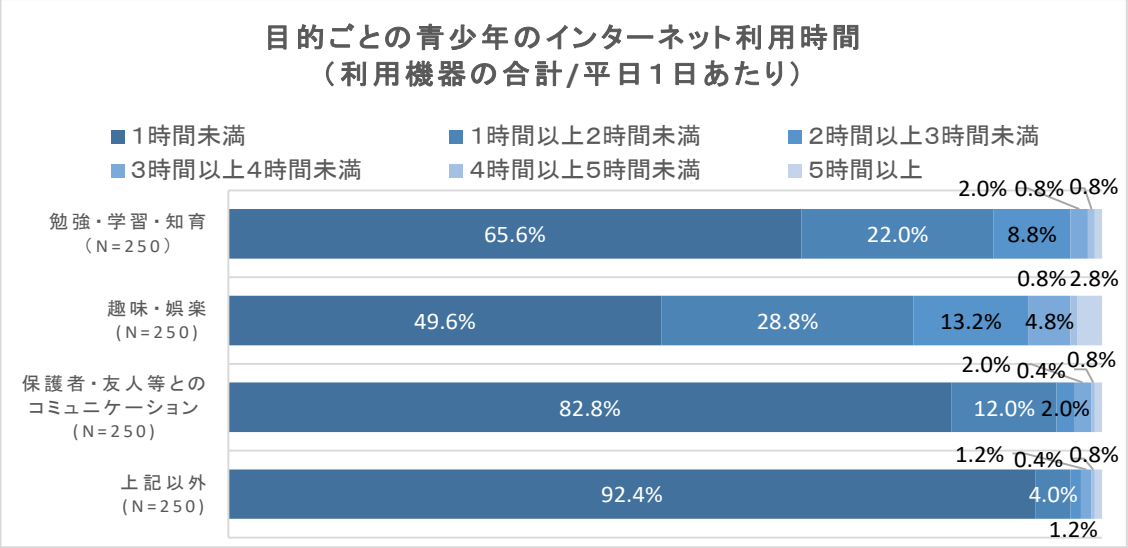
	区分	コミュニケーション	ニュース	情報検索	地図・ナビゲーション	音楽視聴	動画視聴	電子書籍	ゲーム	ショッピング・オークション	勉強・学習・知育アプリやサービス	その他
いずれかの機器	全体　(n=374)	61.2%	24.3%	46.0%	15.0%	43.9%	70.1%	7.0%	65.8%	7.5%	46.5%	3.2%
	小学性　(n=114)	37.7%	12.3%	36.0%	5.3%	21.1%	62.3%	3.5%	60.5%	1.8%	43.0%	2.6%
	中学生　(n=125)	63.2%	20.8%	47.2%	12.0%	48.0%	73.6%	5.6%	67.2%	6.4%	42.4%	3.2%
	高校生　(n=135)	79.3%	37.8%	53.3%	25.9%	59.3%	73.3%	11.1%	68.9%	13.3%	53.3%	3.7%
スマートフォン	全体　(n=203)	71.4%	26.6%	42.9%	20.2%	52.7%	63.5%	5.9%	64.0%	8.4%	30.5%	1.5%
	小学生　(n=37)	48.6%	5.4%	24.3%	8.1%	21.6%	56.8%	0.0%	48.6%	0.0%	27.0%	0.0%
	中学生　(n=66)	69.7%	24.2%	40.9%	13.6%	53.0%	57.6%	4.5%	65.2%	1.5%	22.7%	3.0%
	高校生　(n=100)	81.0%	36.0%	51.0%	29.0%	64.0%	70.0%	9.0%	69.0%	16.0%	37.0%	1.0%

※太枠で囲んだ数値は，学校種別ごとの上位３つ

1－(4)　青少年のインターネット利用状況(利用時間)

○インターネットを利用すると回答した青少年の平均利用時間は，147.7分。3時間以上の割合は，35.6%。
○目的ごとの平均利用時間は，「趣味・娯楽」が最も多く，75.4分。





○青少年のインターネットの利用時間
(平日１日あたり)

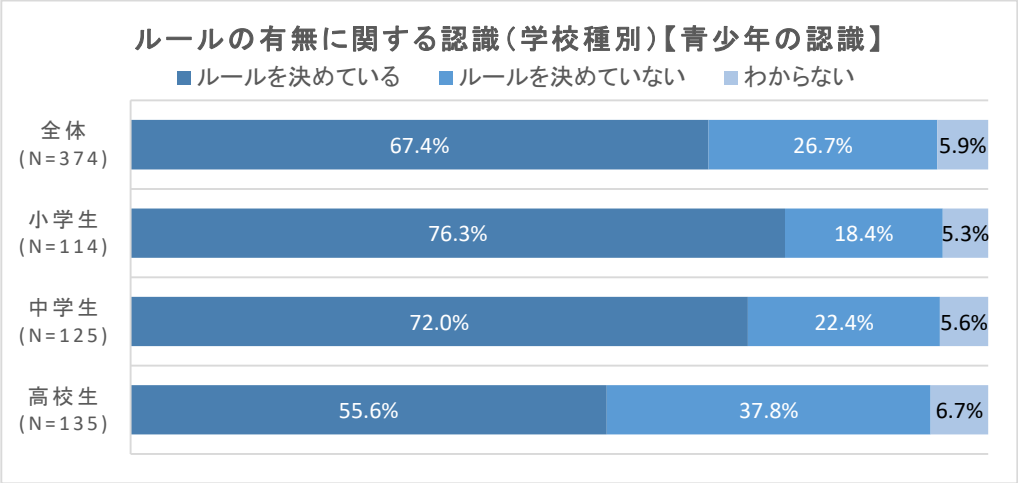
区分	平均利用時間	３時間以上の割合
全体（n=250）	147.7分	35.6%
小学生(n=87)	113.1分	20.7%
中学生(n=93)	144.6分	37.6%
高校生(n=70)	194.6分	51.4%

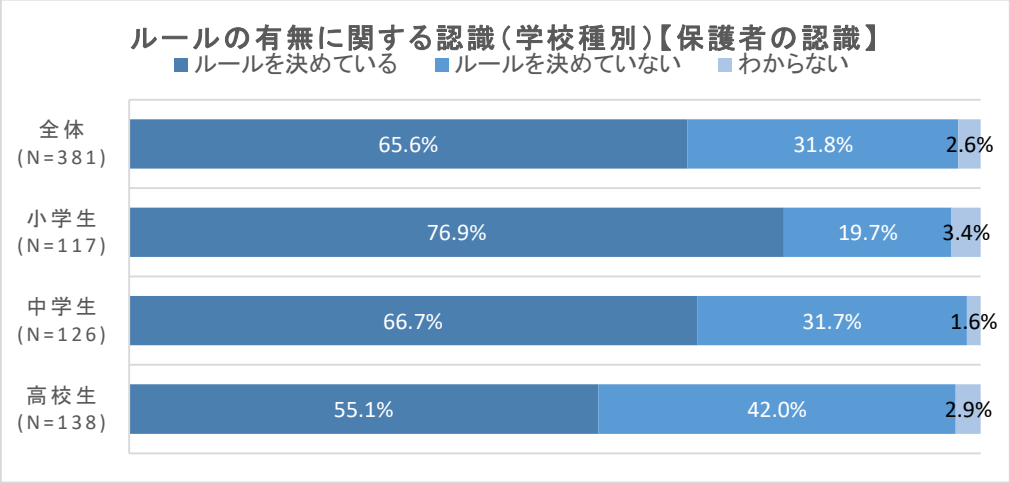
○平均利用時間

区分	平均利用時間
勉強・学習・知育 (n=250)	55.6分
趣味・娯楽 (n=250)	75.4分
保護者・友人等とのコミュニケーション(n=250)	45.4分
上記以外(n=250)	52.1分

2　インターネット利用に関する家庭のルールの有無

○「ルールを決めている」認識について，青少年（67.4%）と，保護者（65.6%）とで差がある。





3　子供のインターネット利用に関する保護者の取組

〇子供がスマートフォンを利用する青少年の保護者の77.0%が，いずれかの方法で子供ネット利用を管理していると回答。
〇実施している取組は，「フィルタリングを使っている」（33.0%），「大人の目の届く範囲で使わせている」（32.5%）が上位。

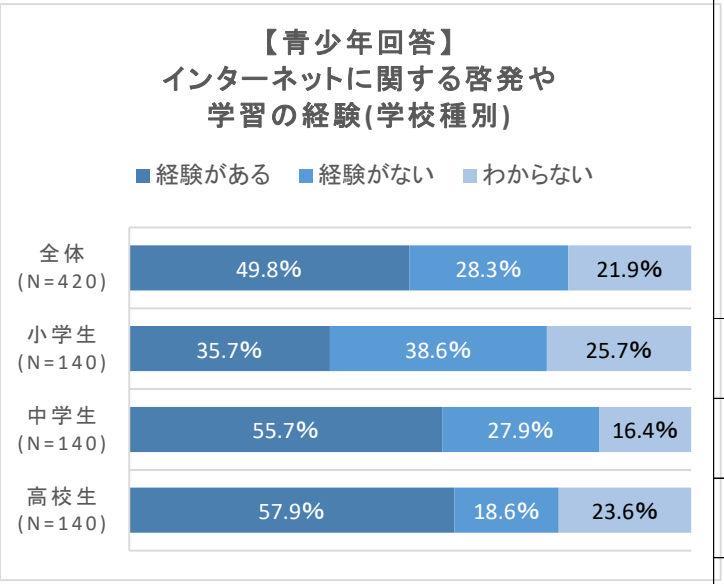
○子供のインターネット利用に関する保護者の取組（スマートフォン）

区分	管理している（計）	ネット利用の管理は行っていない	わからない・無回答	大人の目の届く範囲で使わせている	利用する際に時間や場所を指定している	子供向けの機器等を使わせている	子供のネット利用状況を把握している	フィルタリングを使っている	その他の方法で管理している
全体 (n=209)	77.0%	21.5%	1.4%	32.5%	28.2%	13.9%	23.0%	33.0%	4.8%
小学生 (n=38)	97.4%	2.6%	0.0%	60.5%	31.6%	18.4%	23.7%	28.9%	2.6%
中学生 (n=69)	84.1%	14.5%	1.4%	40.6%	33.3%	20.3%	23.2%	31.9%	4.3%
高校生 (n=102)	64.7%	33.3%	2.0%	16.7%	23.5%	7.8%	22.5%	35.3%	5.9%

※太枠で囲んだ数値は，最多の項目

4-（1） インターネット利用に関する啓発や学習の経験（青少年）

〇青少年がインターネットに関する啓発や学習を受けた経験は，49.8%。
〇経験や学習を受けた機会としては，「学校・幼稚園・保育園等」（88.5%）が最も多い。



〇【青少年回答】啓発や学習を受けた機会

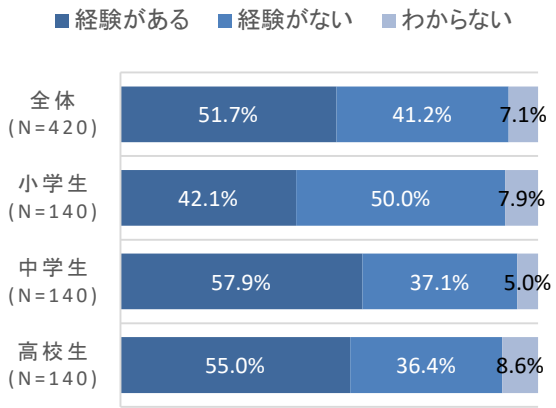
区分	学校・幼稚園・保育園等	親（保護者）	兄弟・姉妹	機器の購入時の販売員	機器の購入時の資料	友達	テレビや本・パンフレットなど	インターネット	その他
全体 (n=209)	88.5%	48.3%	3.8%	6.7%	3.8%	11.5%	12.4%	11.5%	0.0%
小学生 (n=50)	78.0%	62.0%	6.0%	6.0%	2.0%	12.0%	16.0%	16.0%	0.0%
中学生 (n=78)	92.3%	43.6%	3.8%	6.4%	5.1%	10.3%	11.5%	10.3%	0.0%
高校生 (n=81)	91.4%	44.4%	2.5%	7.4%	3.7%	12.3%	11.1%	9.9%	0.0%

※太枠で囲んだ数値は，学校種別ごとの上位３項目

4-（2） インターネット利用に関する啓発や学習の経験（保護者）

〇保護者がインターネットに関する啓発や学習を受けた経験は，51.7%。
〇啓発や学習を受けた機会としては，「学校や保育園・幼稚園等の保護者会やPTAの会合など」が59.0%が最も多い。
〇保護者のフィルタリングの認知は，「知っていた」が46.0%，「なんとなく知っていた」が45.0%。

【保護者回答】
インターネットに関する啓発や学習の経験（学校種別）



〇フィルタリングの認知

区分	知っていた	なんとなく知っていた	全く知らなかった	無回答
保護者（n＝420）	46.0%	45.0%	9.0%	0.0%

〇【保護者】啓発や学習を受けた機会

区分	学校や保育園・幼稚園等の保護者会やPTAの会合など	学校や保育園・幼稚園等から配布された啓発資料など	国・地方公共団体や民間団体が行う講座	病院（産科，小児科）	機器の購入時の販売員	機器の購入時の資料	友人	保護者同士の会話	テレビや本，パンフレットなど	インターネット	保護者自身が生徒・学生の時に，学校等で説明を受けた	その他
全体 (n=217)	59.0%	41.5%	3.7%	3.2%	8.3%	6.5%	13.4%	19.8%	27.2%	38.2%	10.6%	0.0%
小学生 (n=59)	54.2%	42.4%	3.4%	8.5%	3.4%	5.1%	18.6%	23.7%	27.1%	37.3%	3.4%	0.0%
中学生 (n=81)	72.8%	46.9%	3.7%	1.2%	11.1%	6.2%	12.3%	22.2%	25.9%	34.6%	12.3%	0.0%
高校生 (n=77)	48.1%	35.1%	3.9%	1.3%	9.1%	7.8%	10.4%	14.3%	28.6%	42.9%	14.3%	0.0%

※太枠で囲んだ数値は，学校種別ごとの上位３項目